

「御城祭」の開催に寄せて

はじめに、この度の台風19号による被害を受けられた皆様にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

今年の御城祭のテーマは、「Let's go to future ～笑顔のバトンを～」です。このテーマを現実のものとするためには、本校生徒一人一人が災害等を乗り越えて、豊かな人生を実現し、持続可能な社会の創り手となることが求められます。御城祭の成功を目指して培った、「自己マネジメント力」「協働する力」「探究する力」は、まさに皆さんの未来を切り拓く原動力となるでしょう。

臨時休業の影響で、当初の計画どおりに準備や練習ができずに本番を迎えたことは否めませんが、このようなことはこれからも必ずあることです。そのように前向きに捉えて最善を尽くすことが大切だと思います。私たちは8年前の東日本大震災を通じて、「困難な状況にもかかわらず、しなやかに適応して生き延びる力」、いわゆる“レジリエンス”の必要性を実感しました。今年の御城祭でも、生徒、教職員、保護者、地域の皆さんが“レジリエンス”を発揮して、本校の歴史に新たな1ページを刻んでいきましょう。

さて、自然災害のリスクが高まっている現代社会においては、人間も自然の中で生かされていることを謙虚に受け止め、私たち一人一人が自然との心のつながりを見だし、同行する者として生きようとする自然への対し方を身に付けて、現在及び未来の自然環境の課題に取り組むことが求められます。本校においても、環境や防災に関する教科等横断的な教育を推進し、次代の社会を形成するために必要な資質・能力を育ててまいります。

結びに、御城祭の開催にあたりご支援いただきました関係の皆様には、衷心より感謝申し上げます。

いわき市立大野中学校長 田中 淳一